

令和2年度

志賀町文化協会表彰式

7月30日(木)に、志賀町文化協会表彰式が開催され、6人が功労賞を受賞されました。

- 中棚祥一郎 (志賀の太鼓連絡協議会)
- 南 英子 (詩吟愛好会)
- 須磨 武子 (大正琴愛好会)
- 東山 博子 (コール志賀)
- 有吉 幸枝 (志賀町華道協会)
- 嵯峨 勉 (志賀町囲碁協会)



写真後列右から南さん、中棚さん、有吉さん、前列右から東山さん、安江文化協会会長、間嶋教育長、須磨さん、嵯峨さん

グッドマナーキャンペーン

全ての大人が子育てを!

9月23日(水) ~ 30日(水)

まず大人が規範となり、青少年に公共マナーの大切さや交通ルールの遵守を呼びかけるキャンペーンが県下一斉に実施されます。
志賀町では、秋の交通安全運動の街頭指導時に合わせ、各種団体の協力を得て、登校・下校時の子どもたちに、あいさつ・声掛け運動を行います。ご協力をお願いします。

グッドマナー重点目標

- 咳エチケットを心がけよう!
- 気持ちのよい挨拶をしよう!
- スマートフォンの操作など
- 「ながら運転」
- 「ながら歩き」はやめよう!
- 信号のない横断歩道では、歩行者優先の思いやりのある運転をしよう!



文芸教室

貝がら川柳社

- 昼つばめ夜螢飛ぶ行く季節
菜園を荒らすカラスに負け続け
働いて流した汗は金の汗
初仕事冷や汗かいて身がすくむ
汗をかきビールが美味しい風呂上り
汗しぼり作る野菜に元気出る
汗流し日陰で休む幸福感
- 西尾 善春
 - 山本 静香
 - 遠藤美朝子
 - 炭谷 良子
 - 小松 彰一
 - 坂下二三子
 - 橋田明日香

投稿 短歌、俳句、川柳

- 焼茄子のおいしくできた朝餉かな
庖丁を啜え南瓜の動かざり
大雨へ咲く朝顔の力かな
野萱草波音さやぐ遊歩道
梅雨晴れ間絶えて久しい子等の声
墓まいり老いて再会涙あり
コロナ禍妹へ電話梅雨深し
- 山守 宏子
 - 博子
 - 土田エミ子
 - 芳子
 - 上野 末子
 - 志津恵
 - さちこ

- 汗と蚊に悩まされつつ鉄柵を
張る同志にお茶やアイスを
梅雨の道ゆつくり横ぐる亀さんが
車停めて行き先を見ゆ
夫は抑留乳飲み子連れの逃避行
手記の綴りは幼期の恩師
- 光雄
 - 志津江
 - 松本理希三

「文芸教室」に掲載する作品を募集しています。短歌、俳句、川柳については一人一首(一句)として、毎月25日までに送付してください。(連絡先必須、紙面の都合上、掲載できない場合もありますのでご了承ください。)

■宛先 / 〒925-0198 志賀町末吉千古1-1
志賀町教育委員会生涯学習課まで



新着案内

新着の本は両館で、週約 60 冊入荷しています
毎週更新のフェイスブックでも紹介していますのでご覧ください

【一般書・小説】

第 163 回 直木賞受賞作品

『少年と犬』 馳 星周 (文藝春秋)

第 163 回 芥川賞受賞作品

『破局』 遠野 遙 (河出書房新社)

『首里の馬』 高山羽根子 (新潮社)

- そこにはいない男たちについて 井上 荒野
- 陽眠る 上田 秀人
- 図書館の子 佐々木 譲
- いちねんかん 畠中 恵
- 悪霊じいちゃん風雲録 輪渡 颯介
- 夢をかなえるゾウ 4 水野 敬也

【一般書・小説以外】

- 欲が出ました ヨシタケ シンスケ
- 「許せない」がやめられない 坂爪 真吾

【児童向け】

- へんてこりんな地球図鑑 岩谷 圭介
- 水族館のサバイバル 1 ゴムドリ co.
- 妖怪の子預かります 3. 4 廣嶋 玲子
- ナンシー探偵事務所 2 小路 すず
- 雨ふる本屋と雨かんむりの花 日向 理恵子

【絵本】

- つめかみおばけ よしむら あきこ
- まなちゃんはおおかみ 種村 有希子

おすすめの本

『漂流者の生きかた』

五木寛之・姜尚中 著 (東京書籍)

写真:戸澤裕司

見えない時代をどう生きるのか。鬱の時代、家族との別れ、漂流者の覚悟…現実の切実な問いに向き合い、生きかたを模索した「吹っ切れとる」人(五木)と静かに熱い人(姜)の直接対話集です。



『簡単！免疫力アップドリンク』

エイムック 4659 (柘出版社)

身近な材料をカットしてミキサーにかけるだけの、簡単に作れて免疫力がアップする厳選ドリンクを104レシピ紹介。野菜や果物のチカラでウィルスや不調を寄せつけない体をつくりましょう。



【新着の DVD】 外国映画

- マンア・ミーア！～ヒア・ウィ・ゴー～

【新着の CD】 洋楽

- GRAMMY 2020

新しい絵本

「ねぐせのしくみ」

ヨシタケシンスケ
ブロンズ新社



ねているあいだに、
なにがおきてる!?
どうして毎朝
こんな姿に？

志賀・富来の両館では、毎月テーマ別に展示コーナーを設置して、おすすめの本を紹介しています

休館日 9月7日(月)・14日(月)・21日(月)祝・28日(月)
開館時間 平日 9:30～18:00 (土・日)祝～17:00

☎ 志賀町立図書館 ☎32-1740
☎ 町立富来図書館 ☎42-2777

有料広告欄

花のミュージアム フローリィからのお知らせ 花のミュージアム フローリィでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組んでいます。混雑時は、入場を制限させていただくことがあります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。	マスク マスクの着用をお願いします。	消毒 手指の消毒をお願いします。	来館制限 発熱・かぜ・咳等の症状のある方は、来館をご遠慮下さい。	花のミュージアム フローリィで取り組んでいること	
	咳エチケット 咳エチケットにご協力ください。	ソーシャルディスタンス 2m以上の間隔を空けてください。	来館制限 2週間以内に海外等訪問履歴のある方は、来館をご遠慮ください。	 カウンター、レジにて飛沫防止アクリル仕切り板を設置しています。	 テーブル、カウンター、手すり等の消毒を定期的におこなっています。



9月9日は 救急の日

救急業務、救急医療について、皆さんに理解と認識を深めてもらうため、毎年9月9日を「救急の日」、この日を含む1週間を「救急医療週間」として、全国的にさまざまな行事が開催されています。



救急車は正しく利用しましょう!



救急要請を受けると、現場から一番近い消防署から救急車が出動します。救急車が出動中に同じ地域で救急要請があった場合、別の消防署から出動することになり、救急車の到着が遅れ、救える命が救えなくなります。救急車は、医療機関へ搬送するための**地域の限られた資源**です。
119番通報する前に、救急車が本当に必要か、もう一度考えましょう。

救急車は地域の限られた救急資源



本当に必要?

- 交通手段がないから
- 優先的に診てもらえるから
- どの病院へ行けばよいか分からない
- 救急車は無料だから

救急車を呼ぶ前に考えよう



迷わず119番通報!

- 突然、しゃべりにくくなった
- 片方の手足が動かしにくい
- 胸が締め付けられるような痛み
- 呼吸がしにくい、息苦しい

全国版救急受診アプリ



症状の緊急度を素早く判定! 救急車を呼ぶ目安に利用できます!!

詳しくは

Q助案内サイト

検索

総務省消防庁「Q助」案内サイト



- 1 緊急度の高い症状を選択
- 2 年代を選択
- 3 症状を選択
- 4 結果画面
緊急度に応じた必要な対応が表示されます。



志っ祭り フィットネス



— 健康や体力の維持・向上を目指した運動やストレッチを紹介します —

もも 腿上げの運動 (椅子に座って行う運動)

ゆっくり
息を吐く



① 膝を90度に曲げ、ゆっくりと息を吐きながら、膝を上上げる。左右交互に行う。



② ①を10回程度繰り返し、終了後に太ももをさする。



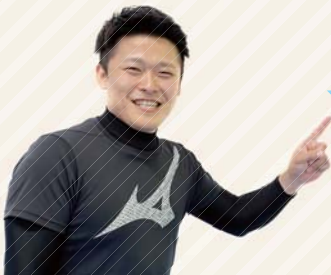
上体が横や後ろに傾いたりしないように注意しましょう。

POINT

- (1) 運動中はなるべく背筋を伸ばします
- (2) 余裕がある人は、床に足を着けずに連続で行いましょう
- (3) 速く行わず、ゆっくりと丁寧にいきましょう

【注意】

- ※ 体調が悪い日は、無理せずしっかり休養を取りましょう。
- ※ 治療中の病気がある場合は、主治医に相談の上、始めましょう。



ミスノスポーツサービス(株)
インストラクター 西 紘希

石碑

志っ祭り ふあいの FILE

No. 6

のぐちうじょう 野口雨情の歌碑 ~腰巻地藏横(福浦)

福浦には野口雨情の歌碑が2基建立されています。

そのひとつが、腰巻地藏横にある「能登の福浦のこしまき地藏はけさも出船をまたとめた」という作品の碑です。

野口雨情が、昭和9年6月下旬に、能登鉄道のあつせんで能登をまわった際に残した作品が刻まれています。



腰巻地藏と歌碑



この能登周遊時の作品が昭和9年6月30日の「北國新聞」に掲載されています。志賀町が舞台の作品のみ紹介します。

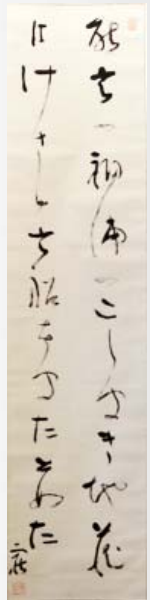
松巖堂さへ大島の沖の風に吹かれる朝夕に能登の高濱三味線島は浪が太鼓で音頭とる福浦港のひっぱり餅は誰がひくやら切れやせぬ能登の福浦腰巻地藏は今朝も出船をまた止めた福浦出て見りや能登金剛女浪男波の花も咲く富來の濱邊の雨降る月は傘にかくれて船のぞく

6月27日に福浦宿泊の折、右の墨跡が残されました。この筆跡が歌碑に用いられました。

もうひとつの歌碑は日和山にあり、「福浦よいとこ入船出船波に黄金の花が咲く」という作品が刻まれています。



日和山の歌碑



雨情の墨跡 (福専寺・蔵)

【野口 雨情】

(1882-1945)

本名：野口 英吉

明治15年茨城県生まれ、詩人、童謡、民謡の作詞家。北原白秋、西條八十と共に童謡界の三大詩人といわれている。

主な代表作には「赤い靴」「七つの子」「証城寺の狸囃子」「シャボン玉」「兎のダンス」「船頭小唄」「十五夜お月さん」などがある